

## 「第4回 全国在宅医療・介護連携研修フォーラム」

- 日時：5月15日（月）13:00～17:30（12:30受付開始）
- 場所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール4A
- 目的：地域単位の在宅医療・介護連携の推進と都道府県が行う市町村支援の在り方の検討
- 主催：全国在宅医療・介護連携研修フォーラム実行委員会
- 後援：公益社団法人日本医師会 全国保健師長会 日本在宅ケアアライアンス
- 対象：都道府県在宅医療・介護連携推進担当者、地方厚生（支）局地域包括ケア推進課担当者
- オブザーバー：厚生労働省 地域単位の在宅医療・介護連携の推進に携わる方

### ○タイムテーブル

時刻	項目	内容・講師等
12:30	受付開始	
13:00	主催者挨拶	実行委員長 国立長寿医療研究センター 理事長 鳥羽研二
13:05	在宅医療・介護連携推進事業について	厚生労働省老健局老人保健課 主査 塩崎敬之
13:25	在宅医療・介護連携推進事業における都道府県の役割への期待	実行委員 東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授 辻哲夫
13:40	各県における市町村支援の取組み	1. 市町担当者研修とフォローアップの取組み 栃木県保健福祉部高齢対策課 星野典子 2. 地域包括ケアシステムの評価と市町へのデータ提供の取組み 広島県健康福祉局地域包括ケア・高齢者支援課 柚木淳志 3. 県内の先進市町村と県の意見交換会の取組み 宮崎県福祉保健部長寿介護課医療・介護連携推進室 甲斐慎一郎
14:50	休憩（15分）	
15:05	ワークショップ：地域の在宅医療・介護連携を推進するために	<p>&lt;前半：パネルディスカッション&gt;（40分）                      テーマ「どう市町村の実質的な進捗を把握し市町村への支援につなげていくか」                      ・テーマ説明                      ・パネルディスカッション                      栃木県、広島県、宮崎県をパネリストに各県の取組みをふまえてディスカッション                      ・質疑応答・全体討論</p> <p>&lt;後半：グループディスカッション&gt;（80分）                      テーマ「平成30年4月とそれ以降に向けて、今年度どのように市町村支援を行うか」                      ・テーマ説明                      ・意見交換                      都道府県担当者、地方厚生（支）局担当者のグループで意見交換                      ・各グループから発表</p>
17:05	全体討論・コメント	
17:15	来賓挨拶	日本医師会 常任理事 鈴木邦彦
17:25	閉会挨拶	実行委員 国立長寿医療研究センター 企画戦略局長 原口真
17:30	終了	
18:00	情報交換会（有志）	会場近隣にて（費用は各自実費負担）